



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成23年8月11日

上場取引所 東

上場会社名 エコナックホールディングス株式会社
 コード番号 3521 URL <http://www.econach.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 奥村英夫
 (氏名) 菅原 勲

TEL 03-5712-2311

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	218	5.4	5	—	18	94.8	18	168.6
23年3月期第1四半期	207	16.7	△6	—	9	—	6	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 18百万円 (172.4%) 23年3月期第1四半期 6百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	0.25	—
23年3月期第1四半期	0.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,075	3,333	76.3
23年3月期	4,079	3,321	75.8

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 3,111百万円 23年3月期 3,093百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	420	△2.7	10	157.8	25	△28.9	20	△29.1	0.28
通期	940	3.4	50	282.0	80	12.5	75	16.1	1.05

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) - 、 除外 一社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	71,177,466 株	23年3月期	71,177,466 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	30,682 株	23年3月期	30,682 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	71,146,784 株	23年3月期1Q	71,147,171 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響や円高の継続などにより先行き不透明なまま推移しました。

このような状況の下、不動産事業では、新宿区の駐車場並びに港区西麻布及び世田谷区代沢のテナントビルの安定した賃料収入を確保することができたものの、新たに販売用不動産を売却するには至りませんでした。以上の結果、売上高は前年同四半期に比べ55.1%減少し5千7百万円となり、営業利益は前年同四半期に比べ5.7%減少し4千3百万円となりました。

繊維事業では、刺繍レースの受注が伸び悩み、売上高は前年同四半期に比べ19.2%減少し1千1百万円になりました。一方、営業損失はコスト削減に努めた結果、前年同四半期に比べ損失額が2百万円縮小し1百万円となりました。

化粧品事業では、OEMの受注が増加した結果、売上高は前年同四半期に比べ11.8%増加し7千3百万円となり、営業利益は0.5百万円となりました（前年同四半期営業損失4百万円）。

ゴルフ場事業では、平成22年10月1日に伊豆スカイラインカントリー株式会社を連結子会社化し、同社が経営する伊豆スカイラインカントリー倶楽部にて各種ゴルフコンペの企画を充実させ集客に努めた結果、当事業の売上高は7千6百万円、営業利益は2百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2億1千8百万円（前年同四半期比5.4%増）、営業利益は5百万円（前年同四半期営業損失6百万円）、経常利益は1千8百万円（前年同四半期比94.8%増）、四半期純利益は1千8百万円（前年同四半期比168.6%増）となり、すべてにおいて黒字を確保することができました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末と比較して4百万円減少し、40億7千5百万円となりました。

負債は、短期借入金の減少などにより、前連結会計年度末と比較して1千6百万円減少し、7億4千1百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末と比較して1千2百万円増加し、33億3千3百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、1千2百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末残高は8億9千8百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、3千1百万円（前年同四半期は2千4百万円の獲得）となりました。これは、主に売上債権の減少や仕入債務の増加などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、2百万円（前年同四半期は2百万円の獲得）となりました。これは、主に子会社株式の取得などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、1千6百万円（前年同四半期は資金の増減なし）となりました。これは、借入金の返済によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日に公表しました連結業績予想の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	885,609	898,005
受取手形及び売掛金	100,914	93,023
商品及び製品	16,067	15,861
仕掛品	2,094	3,811
原材料及び貯蔵品	36,938	41,047
販売用不動産	299,624	300,877
短期貸付金	313,026	309,608
その他	13,905	13,683
貸倒引当金	△9,296	△9,434
流動資産合計	1,658,884	1,666,485
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	298,001	291,218
機械装置及び運搬具（純額）	32,701	30,917
工具、器具及び備品（純額）	10,618	9,525
コース勘定	362,224	362,224
土地	1,557,184	1,557,184
有形固定資産合計	2,260,730	2,251,071
無形固定資産		
のれん	21,064	19,894
借地権	129,024	129,024
電話加入権	2,086	2,086
ソフトウェア	102	617
無形固定資産合計	152,277	151,623
投資その他の資産		
投資有価証券	600	600
その他	14,113	14,358
貸倒引当金	△7,141	△8,740
投資その他の資産合計	7,571	6,217
固定資産合計	2,420,579	2,408,912
資産合計	4,079,463	4,075,398

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	22,035	23,647
短期借入金	35,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	5,004	5,004
未払法人税等	10,374	3,104
未払金	19,180	19,827
その他	48,814	59,132
流動負債合計	140,408	130,715
固定負債		
長期借入金	39,992	38,741
資産除去債務	2,665	2,680
再評価に係る繰延税金負債	53,545	53,545
長期預り金	488,628	482,928
その他	32,993	32,993
固定負債合計	617,825	610,890
負債合計	758,234	741,606
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,224,825	3,224,825
利益剰余金	△208,392	△190,365
自己株式	△2,022	△2,022
株主資本合計	3,014,411	3,032,438
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	78,665	78,665
その他の包括利益累計額合計	78,665	78,665
少数株主持分	228,152	222,688
純資産合計	3,321,229	3,333,792
負債純資産合計	4,079,463	4,075,398

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	207,185	218,369
売上原価	136,478	131,907
売上総利益	70,707	86,461
販売費及び一般管理費	77,066	80,553
営業利益又は営業損失(△)	△6,358	5,907
営業外収益		
受取利息	14,268	11,657
受取配当金	10	12
その他	2,654	2,642
営業外収益合計	16,933	14,311
営業外費用		
支払利息	—	293
有償見本費用	589	600
減価償却費	424	666
その他	89	214
営業外費用合計	1,104	1,774
経常利益	9,470	18,444
特別利益		
貸倒引当金戻入額	152	—
負ののれん発生益	—	1,218
特別利益合計	152	1,218
特別損失		
前期損益修正損	831	—
固定資産除却損	—	63
投資有価証券評価損	1,297	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	186	—
特別損失合計	2,315	63
税金等調整前四半期純利益	7,308	19,600
法人税、住民税及び事業税	596	1,319
法人税等合計	596	1,319
少数株主損益調整前四半期純利益	6,711	18,281
少数株主利益	—	253
四半期純利益	6,711	18,027

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,711	18,281
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	6,711	18,281
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,711	18,027
少数株主に係る四半期包括利益	—	253

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,308	19,600
減価償却費	7,426	10,481
のれん償却額	—	1,170
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△152	1,737
受取利息及び受取配当金	△14,278	△11,669
長期前払費用償却額	1,180	1,239
有形固定資産除却損	—	63
投資有価証券評価損益(△は益)	1,297	—
負ののれん発生益	—	△1,218
売上債権の増減額(△は増加)	45,825	7,891
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,893	△6,874
仕入債務の増減額(△は減少)	△26,896	1,612
未払消費税等の増減額(△は減少)	△6,234	892
長期預り金の増減額(△は減少)	480	△5,700
その他の資産の増減額(△は増加)	△690	△1,260
その他の負債の増減額(△は減少)	△421	7,235
小計	10,949	25,200
利息及び配当金の受取額	13,763	11,667
法人税等の支払額	△470	△5,736
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,242	31,130
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△851
無形固定資産の取得による支出	—	△550
差入保証金の差入による支出	△300	—
子会社株式の取得による支出	—	△4,500
貸付けによる支出	△32,485	—
貸付金の回収による収入	35,371	3,417
出資金の払込による支出	△30	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,556	△2,483
財務活動によるキャッシュ・フロー		
借入金の返済による支出	—	△16,251
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	△16,251
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	26,799	12,396
現金及び現金同等物の期首残高	700,942	885,609
現金及び現金同等物の四半期末残高	727,742	898,005

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	不動産 (千円)	繊維 (千円)	化粧品 (千円)	ゴルフ場 (千円)	合計 (千円)
売上高					
外部顧客への売上高	127,157	13,927	66,101	—	207,185
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	127,157	13,927	66,101	—	207,185
セグメント利益又は損失(△)	46,337	△4,178	△4,207	—	37,951

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	37,951
全社費用(注)	△44,309
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△6,358

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	不動産 (千円)	繊維 (千円)	化粧品 (千円)	ゴルフ場 (千円)	合計 (千円)
売上高					
外部顧客への売上高	57,153	11,256	73,894	76,064	218,369
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	36	—	36
計	57,153	11,256	73,930	76,064	218,405
セグメント利益又は損失(△)	43,676	△1,304	595	2,212	45,180

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	45,180
のれんの償却額	△1,170
全社費用(注)	△38,102
四半期連結損益計算書の営業利益	5,907

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、平成22年10月1日に伊豆スカイラインカンントリー株式会社を子会社化し、ゴルフ場事業に進出いたしました。そのため、前第1四半期連結累計期間では、「不動産」、「繊維」及び「化粧品」の3つを報告セグメントとしておりましたが、当第1四半期連結累計期間では上記に「ゴルフ場」を加えた4つを報告セグメントとしております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。